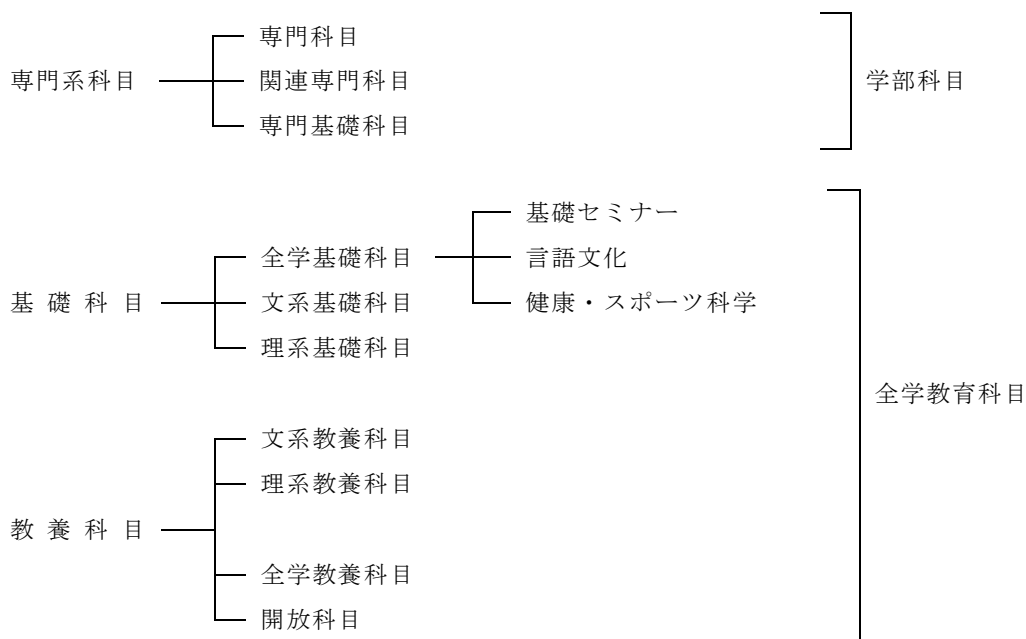


Ⅲ 全学教育科目の意義

全学教育とは、本学の総合大学としての利点を活かして、独創的で自立した豊かな個性を備えた知識人を育成するために、それに相応しい教育を全学的な責任体制で実施する新しい教育制度です。

そのために、あらゆる学問分野の基礎科目として、全学基礎科目（基礎セミナー、言語文化、健康・スポーツ科学）、文系基礎科目、理系基礎科目を、自主的、総合的判断力を涵養する教養科目として、文系教養科目、理系教養科目、全学教養科目、開放科目を設定しています。

1. 科目区分



2. 科目区分とその内容

本学における全学教育科目は、全学教育の理念と目標の下に、基礎科目と教養科目に区分しています。これらの科目は、さらに、その分野、目的、対象学生等により、下位区分されています。

その科目区分及び内容は、次表のとおりです。

科目区分		内容
専門系科目	専門科目	各学部の学科、専攻の専門系科目のうちの最も中核的な科目（卒業論文または卒業研究を含む）
	関連専門科目	専門科目の周辺に位置する科目で、専門科目の教育効果をより高めるための科目
	専門基礎科目	専門科目、関連専門科目などを理解するのに必要な、専門に直結した基礎教育科目

科目区分		内 容
基礎科目	全学基礎科目	初年次生を大学教育へ導入し、自立した学習能力を身につけるとともに、文・理に共通した基礎的学力や技能を養う科目
	基礎セミナー	多面的な知的トレーニングによって、コモンベーシックとしての読み、書き、話す能力のかん養を図るとともに、真理探究の方法と面白さを学ぶ科目
	言語文化	専門的学習のツールとしての外国語の能力を高め、異文化理解を深めて、国際社会に相応しい教養を育む科目
	健康・スポーツ科学	健康に関する自己管理能力、生涯スポーツの基礎となる技能の習得、スポーツを通じたコミュニケーション能力やリーダーシップを育む科目
	文系基礎科目	人文・社会科学系分野の学問体系を認識するとともに、自主的判断能力を培う科目
	理系基礎科目	自然科学系分野の学問体系を認識するとともに、自主的判断能力を培う科目
教養科目	文系教養科目	人文・社会科学系分野の諸現象について、それらの諸現象を学際的、総合的に分析、把握する能力を育むとともに、他の学問分野との関連性について理解する科目
	理系教養科目	自然科学系分野の諸現象について、それらの諸現象を学際的、総合的に分析、把握する能力を育むとともに、他の学問分野との関連性について理解する科目
	全学教養科目	専門分野を問わず、豊かな人間性を育み、総合的判断能力をかん養する科目
	開放科目	学生の自主的で多様な学習意欲に応えるため、学部等が開講する専門系授業科目のうち、他学部の学生の受講が可能であり、かつ、有意義であると認めて全学に開放する科目